

「美郷町」10年の軌跡 平成18年度〜平成19年度

「しずのまち」美郷町六郷湧水群再生計画 内閣府より「地域再生計画」認定書が交付

平成18年4月18日、地域振興を国が支援する「地域再生計画」に関する認定書式が首相官邸で行われ、松田町長に小泉純一郎首相（当時）から認定書が手渡されました。

本町で、名水百選に選定されている六郷湧水群に着目し、国に町全域を対象とした「しずのまち」美郷町六郷湧水群再生計画」を提出し、認定されたものです。



11月1日を「町の日」に制定

平成18年9月1日、美郷町が誕生した11月1日を「町の日」と制定しました。これを記念して、11月3日、仙南公民館（現美郷町公民館）で町の日記念式典を開催しました。

記念式典では、長年にわたり町政発展に寄与された18人の方々を表彰したほか、本町出身で元東京大学総長の佐々木毅さんを講師に迎え、「子ども教育と大人の責任〜私の体験的教育論〜」と題して記念講演が行われました。



秋田わか杉国体 多くの町民に支えられ開催

秋田県で46年ぶりとなる第62回国民体育大会「秋

バドミントン競技（平成19年10月5日〜8日）



平成18年度（2006年度）

- 4月1日
 - ・ 町内の空き家、空き地、空き店舗の情報を登録、提供する空き家等情報登録制度開始
 - ・ 町内10の公共施設で指定管理者制度を導入
 - ・ 地域包括支援センター設置
 - ・ 厚生労働省との相互人事交流を実施する
- 4月18日
 - ・ 「しずのまち」美郷町六郷湧水群再生計画」に対し、内閣府より「地域再生計画」認定書が交付される
- 8月20日（〜22日）
 - ・ 第41回全国都道府県対抗自転車競技大会が開かれる
- 8月23日
 - ・ 町の公用車により防犯パトロールをする、青色回転灯パトロール車出発式を行う
- 9月1日
 - ・ 11月1日を「町の日」と制定
- 10月1日
 - ・ 美郷町観光協会を設立
- 10月23日
 - ・ 町商工会と「災害時応急生活物資供給協力協定」を結ぶ
- 11月3日
 - ・ 町の日記念式典を開催
- 11月6日
 - ・ 本町出身で元東京大学総長の佐々木毅氏を講師に記念講演を行う
 - ・ 町功労者18人を表彰
- 11月16日
 - ・ 町内企業と連携を促す「美郷町企業連携協議会」を設立
- 11月16日
 - ・ 全国に先駆けて、町内全ての幼稚園・保育園が「認定こども園」の認定を受ける
- 12月1日（〜3日）
 - ・ バドミントン日本リーグ2部秋田大会（秋田わか杉国体バドミントン競技リハーサル大会）が開かれる
- 1月28日
 - ・ 男女共同参画社会推進フォーラムを開催
- 1月
 - ・ 美郷町企業ガイド発行
- 3月
 - ・ 町の「地域の輪と和」を広げるレンタサイ

田わか杉国体」が平成19年9月29日に開幕し、11日間にわたって県内各地で熱戦が繰り広げられました。

美郷町では自転車とバドミントンの二つの競技会を開催。各都道府県を代表するアスリートが集い、夢を目指して試合に臨む選手の姿は、私たちに大きな感動を与えました。

秋田県勢は、初の天皇杯ならびに皇后杯を手にする大躍進を遂げました。

自転車競技（平成19年9月30日～10月4日）

◆トラックレース

六郷自転車競技場（現美郷町自転車競技場）を会場に行われたトラックレース。実況放送するアナウンサーの声や競技用自転車の走る音が響き渡る会場では、本県出身者が出場すると観客の応援にも熱が入りました。

秋田県勢は、ポイントレースで第2位、ケイリンで第3位、総合で第5位に入賞しました。

◆ロードレース

美郷町と大仙市の一般道路に設けられた特設コース上を、時速40kmで疾走するロードレース。選手たちの姿を見ようと沿道には大勢の人々が集まり、大声援を送りました。

秋田県勢は、成年男子が個人ロードレース第3位に入賞しました。



バドミントン会場となった総合体育館リリオス。風光で試合に影響が出ないよう窓や出入口が締め切られた会場では、選手の気迫ある試合と観客の熱を帯びた声援によって、熱気に包まれました。秋田県勢は、成年男子が優勝、成年女子が準優勝を勝ち取り、男女総合成績第1位に輝きました。

民泊 美郷の味と心でおもてなし



国体に参加する選手や監督の宿泊を地元的一般家庭で受け入れる民泊。美郷町では仙南地区の協力家庭124世帯において、バドミントン競技の選手や監督約470人を民泊でおもてなしました。

試合会場には、各団体協力会から応援団が駆け付け、受け入れた各都道府県の選手に声援を送るなど、選手たちと民泊世帯による心温まる交流が行われました。

また、わか杉国体で本町を訪れた選手や監督の皆さんに美郷の味をアピールするため、美郷産あきたこまちや町内で作られた漬け物やお菓子を詰め合わせた「美郷まるごとパック」をプレゼントしました。

ワルの取り組みが、毎日・地方自治大賞奨励を受賞
美郷町地販地消推進条例を施行

平成19年度（2007年度）

- 4月1日 ・美郷町定住促進奨励金制度開始
- 4月29日 ・農地・水・環境保全向上対策事業を始める
- 4月29日 ・秋田県との相互人事交流を実施する
- 6月 ・ノーベル平和賞受賞者ワンガリ・マータイさん（環境活動家）が来町
- 7月 ・「美郷のまちづくり町民アンケート」の実施
- 7月12日 ・美郷町定住促進ガイド発行
- 7月12日 ・町内全小学校5、6年生を対象としたスペシャルマスター!! 夢講座を永田萌さん（イラストレーター・絵本作家）、園城三花さん（フルート奏者）を講師に開催
- 8月15日 ・秋田わか杉国体・炬火採火式・出発式が行われ、千屋小学校児童、松田町長が参加
- 8月20日 ・美郷町堆肥センター建設工事着工
- 9月29日（～10月8日） ・第62回国民体育大会「秋田わか杉国体」開かれる
- 9月30日～10月4日 自転車競技
- 10月5日～8日 バドミントン競技
- 11月3日 ・町の日記念式典を開催
- 11月20日 ・地方自治法施行60周年記念式典で、美郷町が総務大臣表彰を受賞
- 12月20日 ・美郷町非核平和宣言をする
- 12月20日 ・「美郷町財政健全化計画」、「公債費負担適正化計画」、公営企業ごとの「経営健全化計画」を定める
- 1月11日 ・第1回地域公共交通会議で「美郷町地域公共交通計画」による新たな交通手段として予約制乗合タクシーの実施が承認
- 1月20日 ・第1回美郷町芸術文化賞授与式を行い、4個人1団体表彰
- 2月 ・「美郷町地販地消推進計画」を策定
- 3月19日 ・美郷町地販地消シンポジウム開催